

令和3年度事業報告書

I 事業概要

広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を目指し、関係機関と連携を図りながら、展示ホールを現状に即した内容で体験ができるように修繕等の維持管理、テレビ放送や新聞折込広告、講演会、各種セミナー等の広報研修活動、えひめ原子力だより「それいゆ」の発刊・配布、原子力関連資料の情報収集等を実施し、幅広い年代層に原子力に関する理解と知識の普及・啓発に取り組んだ。

実施に当たっては、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底するとともに、オンラインでの研修活動にも積極的に取り組み、感染拡大期には参加人数を絞って事業を実施したが、参加者が低調であったり、一部中止せざるを得なかった事業もあった。

また、地域に根ざしたきめ細かな原子力の普及啓発活動の一環として、日々の生活の中で広報できるカレンダーを作成し町内全戸配布を行なった。

II 事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの利用状況

施設見学者の積極的な募集と広報活動をしている。

展示物「ダイナマックスシアター」については、1月12日に、愛媛県の警戒レベルを「感染警戒期～オミクロン株感染拡大 特別警戒期間～」に引き上げたこともあり、3密対策のため、3月31日まで上映中止とした。

利用人数の推移

(単位：人)

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
開館総日数	340	338	335	324	343
見学者総数	2,031	1,932	1,801	713	619
前年度対比	115.3%	95.1%	93.2%	39.6%	86.8%
見学者累計	154,672	156,604	158,405	159,118	159,737

(2) 展示ホール保守修繕【県受託事業】

- ・展示物保守点検
- ・展示物「原子力情報BOX・伊方発電所Q&A」運用保守監視
- ・展示ホール1階受付前の照明修繕

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施【普及啓発事業】

八西地区の住民に放射線の正しい知識を普及啓発するため、八西CATVを利用しテレビ放送を実施した。

素 材	①「放射線ってなあに？」(16分) ②「原子力災害に備える住民避難」(39分45秒)
期 間	① 令和3年7月10日～令和3年12月26日 ② 令和3年9月11日～令和3年9月26日
回 数	① 20回 (1日1回17:00～17:16) ② 4回 (1日1回17:00～17:40)
放送会社	(一財)八西CATV

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力に関する正しい知識の普及・啓発及び行事案内、参加者募集を内容としたチラシの新聞折込広報を実施した。

	印刷部数	折込時期
1回目	69,870枚	令和3年7月27日
2回目	67,500枚	令和3年10月19日
3回目	67,500枚	令和4年1月27日

折込新聞 愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙

折込地域 伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施

① 講演会【県受託事業・町受託事業】

原子力発電や放射線に関する理解促進を目的として、愛媛県内の一般住民を対象とした原子力講演会を実施した。松山会場、宇和島会場、大洲会場については、開催準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

○実施した講演会

伊方会場【町受託事業】

開催日時	令和3年9月29日(水) 13:30～15:30
開催場所	伊方町役場6階大会議室(オンライン開催)
演 題	「原子力発電の安全対策と今後の原子力」
講 師	近畿大学 副学長 理工学部教授 渥美 寿雄氏
受 講 者	54名

○中止した講演会

松山会場【県受託事業】

開催日時	令和4年1月15日(土) 13:30～15:30
開催場所	愛媛県武道館 大会議室
演 題	「2050年カーボンニュートラルと原子力の役割」

講 師 東京大学公共政策大学院特任教授 有馬 純氏

宇和島会場 【県受託事業】

開催日時 令和4年1月19日(水) 14:30~16:30

開催場所 宇和島市吉田公民館大ホール

演 題 「暮らしの視点で考える原子力」

講 師 NPO 法人あすかエネルギーフォーラム 理事長
元 内閣府原子力委員 秋庭 悦子氏

大洲会場 【県受託事業】

開催日時 令和4年2月19日(土) 9:30~11:30

開催場所 大洲市総合福祉センター 4F 多目的ホール

演 題 「地球温暖化とエネルギー ~われわれができることは?~」

講 師 (一財) 日本エネルギー経済研究所
環境ユニット 担任補佐 研究主幹 佐々木 宏一氏

② 自治体職員向け放射線セミナー【県受託事業】

正しい放射線の知識の普及を目的とした30キロ圏内自治体職員の研修を4回計画したが、2回は新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

○実施したセミナー

開催市町 宇和島市

開催日時 令和3年12月8日(水) (計2回)

10:00~11:50

13:30~15:20

開催場所 宇和島市役所 地下会議室

演 題 「放射線の基礎知識」

講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏

参加者 56名

○中止したセミナー

開催市町 八幡浜市

開催日時 令和4年2月9日(水) (計2回)

10:00~11:30

13:30~15:00

開催場所 八幡浜市文化会館「ゆめみかん」 大ホール

演 題 「放射線の基礎知識」

講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏

③ 一般向け放射線セミナー【町受託事業】

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため中止となった。

④ 教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

教職員を対象にした放射線セミナーをオンラインで行なった。

開催日時 令和4年1月7日(金) 13:30~15:00
 開催場所 伊方原子力広報センター 研修室(オンライン配信)
 対象 宇和島市の小中学校の教員
 演題 放射線の基礎知識
 講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏
 参加者 8名

⑤ 団体向け放射線セミナー【町受託事業・普及啓発事業】

放射線に関する正しい知識の普及を目的とした各種団体の研修を実施した。

【町受託事業】

開催団体 伊方町商工会
 開催日時 令和3年10月1日(金) 15時00分~16時30分
 開催場所 伊方町民会館 3階研修室
 演題 「放射線の基礎知識」
 講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏
 参加者 17名

【普及啓発事業】

開催団体 西予総合福祉会
 開催日時 令和3年10月20日(水) 14:00~16:00
 開催場所 西予市図書交流館(まなびあん) 多目的ホール1~3
 演題 「放射線の基礎知識」
 講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏
 参加者 20名

⑥ 子ども放射線出前セミナー【県受託事業・町受託事業】

30km圏内5市2町の小中学校と愛媛県立三崎高等学校の10校を対象に、放射線に関する正しい知識の普及を目的とし、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行なった。

市町名	学校名	受講学年	開催日		児童生徒人数	事業
西予市	中川小学校	5年	10月22日	金	22	県受託事業
宇和島市	玉津小学校	5.6年	11月2日	火	16	
大洲市	新谷小学校	5.6年	11月26日	金	75	
大洲市	菅田小学校	6年	12月6日	月	37	

八幡浜市	真穴小学校	5.6年	12月7日	火	14	
			小学校計		164	
内子町	大瀬中学校	全学年	10月29日	金	20	
八幡浜市	保内中学校	3年	11月8日	月	90	
伊予市	双海中学校	3年	11月12日	金	18	
伊方町	伊方中学校	全学年	11月22日	月	83	
			中学校計		211	
愛媛県立三崎高等学校		1.2年	11月5日	金	107	町受託事業
			高等学校計		107	
			総計		482	

講師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造氏

⑦こども科学教室【普及啓発事業】

「きなはいや伊方まつり」と併せて、伊方町及び周辺の小学生を対象に、科学実験や工作教室を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を開催の予定だったが、「きなはいや伊方まつり」の中止に伴い中止となった。

⑧ エネルギー講座【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、ロボットを通じてエネルギーについて楽しく学ぶ講座を実施した。

開催日時 令和3年8月10日(火) 13:00～15:30
 開催場所 愛媛県伊方原子力広報センター及び伊方町民会館 2階 視聴覚室
 内容 ロボットの実演、簡易ロボットの工作、電気・エネルギーの話
 講師 八幡浜工業高校教師6名及び生徒13名
 参加者 いかた学童クラブ児童 15名、引率教員1名

⑨ 子ども工作教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、工作を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を実施した。

開催日時 令和3年12月5日(日) 13:30～15:30
 開催場所 伊方町民会館研修室
 内容 ゴム動力プロペラカーを作ろう
 講師 愛媛県総合科学博物館 学芸課科学・産業研究グループ
 専門学芸員 藤本 光章氏
 参加者 子ども22名 保護者12名

(4) 原子力施設見学会の実施【県受託事業・町受託事業・普及啓発事業】

①一般見学会【県受託事業】

愛媛県内の方を対象に5回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大

により、11月の3回のみの実施となった。

実施日	参加人数
令和3年11月11日(木)	10名
令和3年11月16日(火)	23名
令和3年11月18日(木)	6名

見学施設：伊方ビジターズハウス・愛媛県原子力センター・伊方原子力広報センター

②団体見学会【県受託事業・町受託事業・普及啓発事業】

防災エリア30km圏内の各種団体を対象に5回実施予定であったが、参加を希望する団体がなく実施に至らなかった。

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成及び刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、各種行事案内
愛媛の「野遊び」を楽しむ 他
発 行 年4回 67,700部×4回
配 布 先 30km圏内の5市2町は全戸配布（一部、地区単位の回覧での閲覧あり）、県内の市町、コンビニ・スーパー、関係機関及び周辺6県

(2) 広報資料の購入、配布

種 類	購入部数	配 付 先
【県受託事業】		
「原子力総合パンフレット2021」	400部	セミナー、展示ホール来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2020」	200部	セミナー、講演会、展示ホール 来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【普及啓発事業】		
「いま知りたい からだと放射線」	500部	セミナー、展示ホール来館者等

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力発電に関する知識の普及・啓発を行なうため、次年版カレンダーを作成、配布した。

題 材 「ぶらり、いかたんぼう。」、放射線ミニコラム
作成部数 5,000部
配 布 先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用うちわの作成、配布【普及啓発事業】

「きははいや伊方まつり」の中止に伴い中止

(5) 広報用付箋の作成、配布【普及啓発事業】

広報用付箋を作成し、各事業参加者へ配布した。

作成部数 1,400部

(6) 展示ホール案内パンフレットの作成、配布【普及啓発事業】

愛媛県伊方原子力広報センター展示ホールの案内パンフレットを作成し、各事業参加者及び来館者へ配布した。

作成部数 2,000部

4 原子力及びその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙を購入し、原子力関連記事の収集とデータベース化により整備した。

○原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	685件	日本経済新聞	611件
毎日新聞	1,053件	日刊工業新聞	354件
読売新聞	625件	愛媛新聞	977件
産経新聞	591件	合計	4,896件

(2) 情報発信収集の実施

① インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのインターネットを来館者に無料開放している。

② インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

原子力に関する情報発信・収集及び広報センターのPRを図るため、ホームページを随時更新しタイムリーな情報提供に努め、講演会・セミナー・見学会などの参加者募集にも利用した。

(3) 簡易放射線測定器貸出【県受託事業】

個人 なし

団体 なし

事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。